

租税法入門〔第2版〕

増井良啓

2018年7月発売／386頁／本体2800円＋税
A5判／並製



編集 担当者 から

4年振りの待望の改訂版です。全体にわたる記述の見直しだけでなく、以下のようなブラッシュアップを図り、1歩先の学習にも役立つものに進化しました。

①「Part 04 展開」に3つのChapterを新設。「19 所得区分の実践」（所得税でよく問題となる所得区分について、実践のためのヒントを提供）、「20 みなし配当の例解」（企業法務に関心のある方のご要望を反映して、みなし配当を単純な設例で例解）、「21 所得税と相続」（所得税における相続の扱いを、判例に即して検討）です。

②新設した「判例索引」において、判例掲載文献（『租税判例百選〔第6版〕』『ケースブック租税法〔第5版〕』）へのリファラーを付加。

③新判例や最新の法改正をフォロー。Columnでは、トランプ政権の税制改革や仮想通貨などの最近の話題も取り上げています。

教材としてさらに使いやすくなった本書を、どうぞご利用ください。（五島）

Index



Part 04が充実し、より実践的な知識が身につきます（カッコ内は、初版との異同）。

Part 01 序論

Chapter 1 租税法とは／Chapter 2 租税法における公平／Chapter 3 歴史的展開／Chapter 4 法形成過程／Chapter 5 租税法の解釈（Part 04から移動）

Part 02 所得税

Chapter 6 所得の概念／Chapter 7 納税義務者／Chapter 8 所得税法のしくみ／Chapter 9 収入金額／Chapter 10 費用控除／Chapter 11 時間とリスク

Part 03 法人税

Chapter 12 法人税の基礎／Chapter 13 納税義務者／Chapter 14 法人所得の意義／Chapter 15 益金の額／Chapter 16 損金の額／Chapter 17 同族会社

Part 04 展開

Chapter 18 課税繰延の3類型／Chapter 19 所得区分の実践（新設）／Chapter 20 みなし配当の例解（新設）／Chapter 21 所得税と相続（新設）／Chapter 22 タックス・プランニングの理論